



## 学校で学べることはすごいことなのです

4月からあわただしく始まった新学期が5月の連休を終えてより充実した日々へと落ちていく時期だと思います。季節も新緑の過ごしやすく学ぶのにいい時期だったりします。

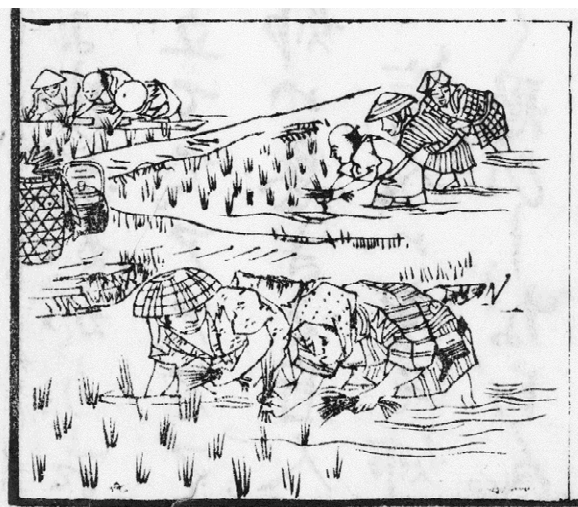
明治に始まった学校制度は、明治5年(1872)に出された学制で「国民皆学」、明治12年の教育令で義務教育、明治19年の小学校令で4年間の義務教育、明治33年の小学校令の改正で授業料を徴収しない、卒業認定の試験によらず平素の成績による。などの制度改革によって、学校で学べる子どもたちが増えていきました。いなべ市内の小学校は国の方針に基づき、それぞれの地域の特性に合わせながら明治6~10年あたりに成立しています。

明治25年の「初学第三読本」という教科書です。今の国語科にあたりますが、言語力以上に人の生き方や社会の様子などが書かれています。

「子供は学ぶべき時にはよく学べ、遊ぶべき時にはよく遊べ、眠るべき時にはよく眠れ。学ぶべき時には遊ぶな、眠るな…」とあります。



第二十七 善ク學ベ



食べ物や頭髪や身なり、職業のこと  
も詳しく書かれています。

